



【プレスリリース】

2007年9月26日

アーティストの表現活動を支援する「TY サポート・プログラム」
クラシック・レコーディング支援の第5回募集を11月1日より開始します

株式会社ティーワイリミテッド（港区南青山、代表取締役会長：依田 巽）は、同社の芸術支援活動「TY サポート・プログラム」の一環として行っているクラシック・レコーディング支援の第5回募集を2007年11月1日より開始します。

音楽、映像など、コンテンツ業界で豊富な経験を持つ同社代表取締役会長の依田巽は、これからの文化・芸術を担う原動力となるアーティストやクリエイターを支援していきたいと考え、2005年春、「TY サポート・プログラム」をスタートしました。現在、公募によるクラシック・レコーディング支援や、非公募によるクラシック・コンサートやイベントの協賛活動を行っています。

このクラシック・レコーディング支援では、クラシック・アーティストがその才能の発表手段としてCD等の制作を計画する際、十分に納得の行く作品に仕上げられるよう録音、制作費用の一部（1作品につき100万円まで）を援助しています。2005年より年2回、公募を行い、非公開による数人の有識者が審査してサポート対象作品を決定しています。第4回までに延べ121作品の応募があり、18作品の制作をサポート、既に14作品が発売されており（2007年9月26日現在）いずれも専門家やマスメディアから高い評価を得ています。

節目となる第5回目の募集は2007年11月1日から11月30日まで行われ、審査の結果、2008年1月20日頃にも支援対象者が決定する予定です。詳細は別紙のとおりですが、2007年10月1日（月）以降、同プログラムホームページ（<http://www.tylimited.co.jp/tys/>）でもご確認いただけますのでご覧ください。

現在、クラシックの演奏会や音楽祭を組織的に支援する活動は、真の意味でのメセナ活動として日本にも多数存在し、クラシック演奏家の日々の活動の支えのひとつになっています。しかし、演奏家や創作者にとって、発表の手段として実演と同じように重要なCD等のレコーディング活動については、現在の日本では組織だった支援の例がほとんどありません。レコード会社が商品としてCDをリリースし、産業として音楽業界を活性化させてゆくことも大切ですが、同時にレコード会社との契約をもたない演奏家にとってもCDが重要な「表現の場」であることは忘れてはならないことです。海外、特にヨーロッパにおいては、クラシックCDに対する制作援助が活発に行われており、日本においてもこうした表現の場を作っていく活動に対する認識を高め、より一層の援助を行っていくべきだと考えております。このプログラムにより、素晴らしい才能を収めたCDが少しでも多く世に生まれ、演奏家自身のさらなる飛躍、ひいては音楽業界の活性化が促進されることを願うものであります。

TY サポート・プログラム クラシック・レコーディング支援 第5回募集要項

【応募対象】

原則として支援決定後 1 年以内(支援詳細の支援条件項目参照)に日本で発売するクラシックの録音企画を持っている演奏者(個人もしくは団体)、制作者(個人もしくは法人)。

基本は 1 枚ものの CD ですが、企画によっては組み物あるいはシリーズ商品も対象とします。但し組み物やシリーズの企画であっても支援する金額は、1 企画相当を原則とします。

なお、応募点数は 1 団体・個人あるいは 1 レーベルにつき、2 点までに限らせていただきます。応募に際しては、支援詳細(次ページ)についてもよくお読みください。

【応募期間】

2007 年 11 月 1 日から 2007 年 11 月 30 日まで(当日必着)

【応募方法】

以下の応募資料を締切日までに、下記宛先へご郵送ください。

応募用紙

ホームページからダウンロードし、必要事項を記載の上、ご応募ください。

応募用紙は A4 縦最大 3 ページとし、コピーをとって審査関係者に配布するため、必ずページをふって、綴じずにお送りください。その他の添付資料についても、複写製作にご配慮いただければ幸いです。

尚、アンケートへのご協力もよろしくお願いたします。(アンケートはページ数に含めなくて結構です。)

最近の録音(演奏)活動がわかるサンプル録音物

演奏参考のための音サンプルは、演奏会ライブ録音等でもかまいませんが、審査員による判定に直接影響しますので、出来るだけ良い状態での録音を選んでください。また音サンプルは審査員用に複製しますので、ご承知おきいただきますと同時に、音質を保ちやすい CD あるいは CD-R での応募をお勧めします。

また、締め切り日から 1 ヶ月以内にコンサートなど、実演の機会がありましたら、日時、場所などを知らせ下さい。

< 郵送宛先 >

〒107-0061 港区北青山1-4-1 ランジェ青山408号室

有限会社インプレッション・アソシエイツ内

「TY サポート・プログラム事務局」

【審査】

上記の応募資料に基づき、有識者数名が審査にあたります。審査にあたる有識者名については非公開です。審査結果は 2008 年 1 月 20 日を目処に直接、支援対象者に連絡をします。また 2008 年 2 月 1 日を目処に、当プログラムホームページにてサポート支援対象者を発表いたします。

【その他】

お送りいただいた応募資料はご返却できませんので、あらかじめご了承ください。

個人情報については、許可なく他の目的で使用することはありません。

【主催】

(株)ティー ワイ リミテッド

〒107-0062 東京都港区南青山2-22-18 TYビル9F

【事務局】

(有)インプレッション・アソシエイツ

〒107-0061 東京都港区北青山1-4-1 ランジェ青山408号室

TEL 03(5772)8653 FAX 03(5772)8654

E-mailアドレス: tysupport@cotton.ocn.ne.jp

【ホームページアドレス】

<http://www.tylimited.co.jp/tys>

支援詳細

【支援条件】

支援が決定した方とは、簡単な覚書を交わさせていただきます(支援決定の翌月を予定)。発売は原則として覚書の発効日から12ヶ月以内といたします。発売時には制作が履行されたことの確認のため、販売する店舗のリストを提出していただきます。また、TYサポート及び対象作品のCDの広報実施の目的で、プレスされた本盤10枚(すべて本盤でのご提供が難しい場合、うち5枚はサンプル盤でも可)を事務局はこれにより所定事項が満たされているかを確認し、その後支援金の支給が行われます。

【支援金額】

1企画につき100万円(支援総額)。

【被支援側の責務と権利】

このプログラムの利用により制作されたCDは、一般のレコード店での販売など、一般市販(委託販売も含む)での販売がされることが条件です。またCDの印刷物には、本サポート・プログラムの指定のクレジットおよびCD解説書1ページ分の説明文書を載せていただくこととなります。原盤権は制作者に帰属します。

【支援側の責務と権利】

制作物に関して所定の確認がなされ次第、援助金額を速やかにお支払いいたします。なお、本活動の趣旨は、制作者によって自主的に企画された録音物の制作サポートですので、企画内容、宣伝・販促あるいは販売等についての援助・助言等は一切行いません。また原盤権を含む全ての権利の主張は行いませんが、本活動をさらに認知させるための活動(ホームページや「TYサポート・プログラム」の広報宣伝ツール等)に、制作者及び演奏者の名前及び部分的な音及び制作物に関わる写真を使用する権利を留保します。特に援助が決定した企画のタイトル、制作者・演奏者氏名に関しては、プレスリリースとして発売前にも使用する可能性のあることをご承知おきください。